

まえがき

国際交流基金（ジャパンファウンデーション）は、1972年（昭和47年）に設立されて以来、わが国と諸外国の国際相互理解と友好親善を促進するため、日本語教育・日本研究はじめ、学術、芸術、出版、映像、スポーツ等幅広い分野で文化交流事業を実施しています。

日本語教育部門は、日本語事業部（東京）、日本語国際センター（埼玉）、関西国際センター（大阪）から成り、日本語教育専門家の海外派遣、海外の日本語教師の訪日研修、教材の開発・制作助成・寄贈、日本語能力試験、専門日本語・日本語学習奨励研修、海外の教育機関への助成事業、海外の日本語教育に関する情報の収集・発信などを行っています。

本冊子は、当基金が2006年度に実施した「海外日本語教育機関調査」の概要です。より詳しい集計と分析は、『海外の日本語教育の現状—日本語教育機関調査・2006年—』として発行いたしますので、そちらをご覧ください。ご案内いたします。

また、回答のあった機関の情報は、当基金ウェブサイト「海外日本語教育機関検索」（http://www.jpf.go.jp/j/japan_j/oversea/surveydb/）に掲載しておりますのでご利用ください。各国の日本語教育の状況については、「日本語教育国別情報」（http://www.jpf.go.jp/j/japan_j/oversea/kunibetsu/index.html）も併せてご参照いただければ幸いです。

なお、本冊子は日本語および英語で作成し、当基金ウェブサイトに掲載いたします。

日本語版 http://www.jpf.go.jp/j/japan_j/oversea/survey.html

英語版 <http://www.jpf.go.jp/e/japan/oversea/survey.html>

本調査実施にあたりましては、回答をお寄せくださいました日本語教育機関はもちろんのこと、調査票の配布・回収など調査の各段階で、外務省、各国関係機関・関係者の方々から多大な協力をいただきました。厚くお礼申し上げます。

国際交流基金